

読谷村総合教育会議（令和6年度第1回）概要

開催日時：令和6年7月16日（火）14:00～15:34

開催場所：読谷村役場3階大会議室

出席者：村長、教育長、教育委員、事務局、学校指導課・生涯学習課・文化振興課関係者

欠席者：教育委員1名

1 開会・事務局説明

5年ぶりの開催（前回は令和元年度）。

事務局より、総合教育会議の趣旨（村長と教育委員会の協議・調整の場）と、「教育の大綱」制度の概要を説明。

教育の大綱は、村長が教育・文化振興の基本方針を定め、教育委員会と協議して策定するものであることを確認。

2 村長挨拶

石嶺村長より、

- ・ コロナ禍を経て5年ぶりの開催を喜ぶ意向。
- ・ 教育行政の推進にあたり、村長と教育委員会の意見交換を活発に行いたいと発言。

3 教育長挨拶

知花教育長より、

- ・ コロナ5類化を経て再開できたことへの感謝。
- ・ 各学校では「心の優しさ日本一」「学習態度日本一」「真剣さ日本一」を掲げて努力していることを報告。
- ・ 地域の見守り活動やコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の進展に感謝。

4 協議事項

(1) 第2次読谷村教育振興基本計画を「教育の大綱」に位置づけること

村長より、第2次計画（令和6～10年度）を教育の大綱とする提案。
教育総務課から概要説明が行われた。

【計画の概要】

- **基本理念：**「ちむ清らさあるひとの学び育ち」（前計画を継承）
- **基本目標：**「希望ある未来を切り拓き、生涯学び続けるひとづくり」
- **3つの基本方針**
 1. 子どもたちの幸福を実現する「学び」の充実
 2. 子どもから大人まで学び育ち合う環境づくり
 3. 地域の誰もが参加する「学びを支える」環境づくり
- **主な重点施策：**
 - 学力向上・平和教育・いじめ対策・食育・特別支援教育
 - 生涯学習・スポーツ・文化継承の推進
 - 教職員の働き方改革・ICT活用・地域連携強化
- **推進方法：**

毎年度および5年ごとにPDCAサイクルで点検・評価を行う。

5 意見交換

- **上地教育長職務代理者：**PDCAサイクルの実施時期について質問。
→ 教育総務課より「毎年度と5年ごとの二重チェックで実施」と回答。
- **當山教育委員：**
 - ICT活用の強化と支援学級の充実を提案。
 - 教員の負担軽減や生涯学習面への展開も期待を述べた。
 - 自身の経験を踏まえ、発達障害児支援のさらなる改善を求めた。

6 まとめ

全体として、教育の大綱の改定方針（第２次教育振興基本計画の承認）と、教育現場の課題共有（ICT化・特別支援など）が確認された。

村長・教育長ともに、今後も村民とともに教育行政の充実を図ることを確認して閉会。